



12月

箕島会場だより



マッチング・コーナー
matching a corner
箕島会場グループラインより展開中

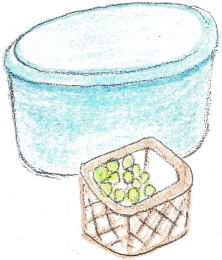


友達登録
募集中!

収穫した梅を洗う時に大きなタライが欲しい
と思っていた所、直径70cmのタライがマッチング。
底に木栓が付いていて用途にピッタリでした。

つながりデー

月日	時間	氏名
	9:30 ~ 10:10	
()	10:15 ~ 10:55	
	13:30 ~ 14:00	



つながりデー、マッチングに対するお問い合わせ
並びにご意見ご感想など下記メールアドレス
に、どしどしお寄せ下さい。
minoshima.asa@gmail.com

ゆめ拾い隊



今、持続可能な開発目標 (SDGs)
として人類が継続的に繁栄していくための
目標が世界各国で展開されています。

その中の一つにプラスチックゴミが海を汚し
魚の住みにくい環境の危機が叫ばれています。
そこで「自分の1%を誰かのために使いましょう」と、
我が町の海のゴミ拾い称して「ゆめ拾い」
を1時間程度実施してみようと考えました。

ゆめ拾い

今回は、

12月12日(月)10時~

場所 女の浦海水浴場

(現地集合)

雨天中止

参加募集中!



インスタ
フォロー下さい

じっせん川柳

おこられて孫と二人でごめんさい	いい天気家族皆んなで生石山	目を閉じて新たな時を待つもよし	手をつなぎみんなのカミとつなり	橋の上風に負けよう走る我	靴みればデザイン色よし一目ぼれ	友達が車買い替え色いいね	寒くなり細い身体に染み渡る	二度寝してラインピコピコ目が覚めし	箕面路のもみじの紅葉手をつなぎ	立冬や早寝早起き頑張ろう	寒い夜は豚汁囲みほっこりと	北風や信号赤ににらめっこ
紅葉の日の出の映える山景色	秋深し部屋の奥まで陽の光	出来ないと嘆き再びやってみる	働きのごほうび嬉し筋肉痛	ゆめ拾いみんな楽しく笑顔の和	「ヶ所みぎ」こんな言葉を聞く頃に	ゲットした魚のエサ入れゆめ拾い	お向かいの家解体で風こわし	見えないがやっぱりあった親知らず	いつまでも若くないよね後でツケ	千両の赤い実りよ良き年に	天高く皆既月食見られたよ	防災のサイレン響き間違わない

クエッションコーナー

Question a corner question a corner

Q. 洋服に付いたシミの取り方教えて！
いい洗済あればくわしく知りたいです

A. 食べこぼしであれば、台所用洗済を
直接たらしてモミ洗いしておく大体は
きれいになっています。

A. 薬局に、たんぱく質を分解する洗済
など、用途に応じて色々置いてあります。

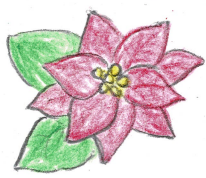
～その後コメントにて～

洗し台の下のお鍋がゴチャゴチャです。いい方法は？
と質問させて頂きました。普段使わないお鍋を
思い切って違う場所に移動させるというのをやっ
てみようと思い、他の戸棚を片付けはじめました。
そのうち台所の模様替え、さらに押入れの整理と
大そうじ状態になりましたが、使っていない昔の
食器が出てきたり断捨離のきっかけに...
今はお鍋を重ねる事もなく、とても使いやす
くなって、きれいに整いました。

きりとり線

川柳

クエッションコーナー Q&A



箕島会場(古江見老人憩いの家)にて毎朝の朝起会

AM5:00 ~ AM5:40



イルミネート・コーナー

Illuminate a corner illuminate a corner

生前妻が入院して歩くのが困難になった事で始めたボトルキャップ収集を職場でも溜めることにしました。みんながコーヒーやジュースを飲むので直ぐに集まると思っていましたが中々思う様に行かずもう止めようとしていた時でした。事務員さんが出入口の所に「ボトルキャップ収集に協力して下さい」と小さな箱を掛けて下さったのです。最初は集まらなかったものの除々に皆が協力して下さる様になり、一日で箱一杯になる時もあるのです。私には気付かなかった集め方を考えてくれた事務員さんや皆の協力あればこそと感謝です。職場ではカップラーメンやペットボトルは必ず水で洗ってからラベルも取って捨てる決まりになっており、私はマイコップを持参しています。(山田)



両親亡き後、家具も新調したばかりだった私の実家は整理が進まないまま年月が経過していました。弟は進学の為

東京に出て就職、結婚し、そのまま都会ぐらしです。一任された主人は市の空き家バンクに登録し、何租か見学の方もありましたが決まりませんでした。金沢の見学ツアーの帰り、馬まで迎えに来てくれた主人は、第一声「家の買い手が決まったぞ」と、私は飛びあがり喜びました。カギを渡す前日、弟が帰省した時、「実家を見に行こうか」と主人の声がけで最後に3人で「長い間ありがとうございました」とお礼を言う事が出来ました。心を掛けてくれていた親戚にも弟が挨拶にまわると「家はなくてもおまえの心の中の親先祖は、これから大切にするんだよ」と話してくれたそうで、父が丁寧にそろえた家具もそのまま使って下さるといふご家族とのご縁に感謝です。(辻本)

高校三年生の長男は最近学校が楽しいと言います。今迄はそんなに楽しめなくて早く帰りたいかと思っていた学校の行事も楽しくて仕方ないらしく、放課後文化祭に向けポスターを書いていると、みんな集まってきたりして楽しいんよと、聞いている私も微笑ましくなります。振り返ってみると私は、後ろ向きで、何かをやろうとしても後先考えて不安になったり、主人に対して不満を思ったりしていました。朝起会に集り様になり、演説をさせて頂く中で私の心も少しずつ前向きになり、心から主人に感謝できる様になりました。私が前向きになると、子供達も前向きになることや、朝起会も自分で行きたいと思う様になってくると、子供達も学校が楽しくてと言う様になりました。私の心まるまるが子供達に伝わる事を少しずつ実感できてきています。12月号倫風ご宏話では、何をもってあるべき実践とすればよいのでしょうか。状況に応じて想像力を膨らませ、自分自身で答えを見つけていくことです。と書かれています。これをこうするとこうなったなどハッキリした事はまだわかりませんが、我が家は以前よりも少しずつですが笑顔が増えていきます。(松原)



この度は創立75周年記念事業の一環として金沢の見学ツアーに参加させて頂きました。研修会館は会友のみならず他の方達にも「おいで遊ばせ」の気持ちで迎え入れられる親しみのある居場所にとの思いを形にされたと聞きました。



宿泊の時、奈良の会友さんと同部屋でした。その昔我家で展示会を催した時、応援にきてくれた業者の中に奈良で朝起会に集っているという壮年さんがいて、当時は思い出され、ひょっとしたらご存知かとも思いたずねってみました。今もご健在でいらっしゃる事を教えて下さり、こんな事を初めて会った方にちゅうちよなくたずねられたのも、朝起会でつながっている信頼関係と嬉しく思ったものです。(唐尾)

仕事の定休日 主人はいつもよりゆっくりして起き
私は朝早起会へ行く時間に、この頃は腰の痛みで
つらい時もありますが、いつまでも横になっていないで
体を動かす様にと体が示してくれていると受け止め
身を起し集っています。帰宅してから朝食の準備、
神棚、仏壇の水をかえ、一日のスタートを切ることが
でき、腰が痛いからもう少し休んでいたい自分に拍車
をかけて過ごせます事に感謝です。主人にはあまり
とこそ痛いからと言わない様になっていますが、辛抱
できない時は、主人にたずねると、「こんな風に運動した
方がいいよ」などヒントをくれます。その日のしあわせ
カレンダーを見ると、「今日一日 同じするなら喜んで行い
ます」とりあえず自分の手の及ばないことは天に任せて
今できることに全力であたればよいのです。現実を素直
に容認し積極的に、しかも喜びをもって生きるとき、
心身の能力は大きく飛翔し、不可能を可能にさえるも
のです。と書いてありました。早速、体の動くままに一日を
過ごせたことに嬉しく感謝です。(岩崎)

「ゆめ拾い」で女の浦海岸のゴミ拾いに
参加させて頂きました。ゴミを拾いながら
昔、今の市場が埋め立てる前は海だったので子供の頃の
遊び場だったなと懐かしい気持ちになり、その当時は
拾ったゴミをお皿にして、砂はご飯でテトラポットは
家にしてと、12月号倫風誌の木箱で遊ぶと重なりました。
そして、一日中海で遊んでいたなと思い、孫たちを
連れて来てやったうきと喜ぶたろうと思いました。
こんなに近くに自然にふれて遊ぶ所があったのに
一日中テレビやゲームばかりで勿体ないと思いました。

そしてゴミを拾いながら、今までの私は
ゴミを捨てる側だったなと思いました。
何か気分よく、家に帰って食べたご飯が
とてもおいしく感じました。(重田)



いい ふうふ
11月22日
「いい夫婦の日」



「今日は僕達の日やなあ」

と主人が言います。私は、

「夫婦の日ですね」と返しますと、

「いい夫婦の日!」と正解を答えてくれました。普段は
その様な事を口にしない主人の思いがけない言葉でした。
一ヶ月程前、薬指にはめていたはずの結婚指輪が指
にはまってないのに気づきました。ほとんど「外すことの
ない指輪です。夏頃より体重が減り指の関節の所
で何とか止まっている状態でしたので、気づかぬうちに
はずれて失っていたのでした。この指輪は結婚十
年目の記念日にテン・イヤーズ・オールドと内側に
刻んであり、主人からのプレゼントでした。四十年
近くもはめていたので、何もない指は淋しく、
喪失感がありました。そんな折での「いい夫婦の日」
という主人の言葉が温かく嬉しく思えたのでした。
今の私は、いろいろなことから車の運転を主人より
止められております。主人に送迎してもらっての朝起
きは、いつまで続くかわかりませんがありがたく、また
主人の優しさ感謝するものです。この貴重な二度と
ないこの時を大切に、丁寧に学ばなければと心に
深く刻んでおります。また、自分で会場まで来ることが
できていた今迄は、自分の力で朝起きができてい
る様に思っておりましたが決してそうではなく家族
の色々な思いの中で生かされたひと朝であつたのだと
気づかせて頂き、もっと謙虚であらねばと思に至り
ました。この度のことは実践倫理の現実大肯定と
受け止め、私自身を変えるチャンスとして日々新
たに、より善くを目指して参ります。そうして、
一日一日を感謝の気持ちで忘れず誠実に生き
抜きたいと思ひます。(伏木)

